

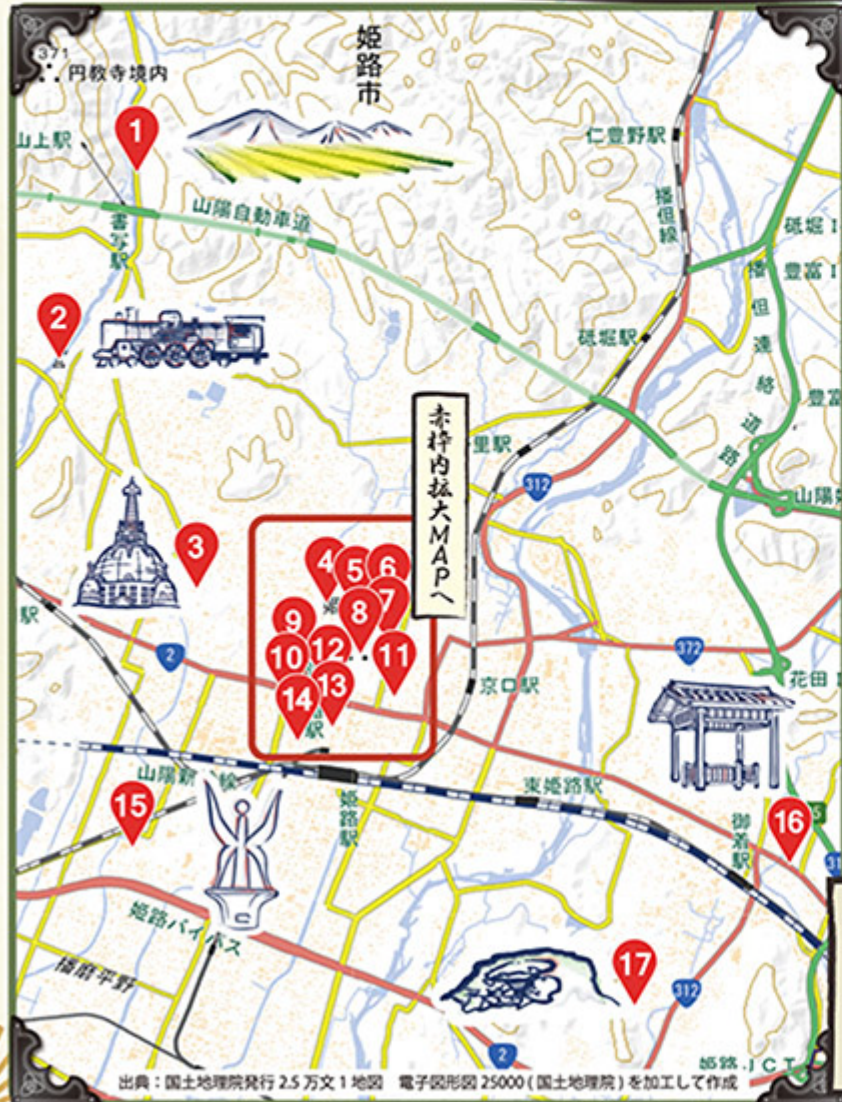
世界遺産 姫路城マラソン

姫路まちなかロゲイニング

Bコース 約33km

コース案内

世界遺産姫路城を発着点とし、イベント開催期間中に、徒歩又はランニングで指定されたすべてのチェックポイントを回ると完走となります。姫路城周辺や姫路城マラソンでもおなじみの菜の花畑、姫路市東部も含めた、名所・旧跡・観光スポットをチェックポイントに設定しています。姫路の歴史を感じながらお楽しみください。





姫路まちなかロゲイニング

Bコース 約33km



01 菜の花畑 (玉田)

書写山のお膝元である夢前町玉田地区に約8ヘクタールにわたって広がる菜の花畑。世界遺産姫路城マラソンのコース沿道にもなっており、毎年多くのランナーの目を楽しませている。



AR

02 御立公園

昭和50年度に開設された面積2.4ヘクタールの大型公園である。国鉄(現JR)より提供を受けたC57形蒸気機関車や模擬駅舎が展示されているほか、しるまる姫のシーソーやロケットの形をした複合遊具などユニークな遊具が多数そろっている。



AR

03 名古山霊苑 仏舎利塔

姫路城の西北約1kmの名古山にある近代的な墓地公園である。1953年インドの故ネール首相から贈られた仏舎利を納めた高さ38mの仏舎利塔がシンボルとなっており、連立する6つの塔や諸堂とともに異国情緒を感じさせてくれる。



AR

04 男山配水池公園

昭和4年に完成した3,000㎡の水を貯えることができる姫路市で最も古い配水池である。「世界遺産姫路城十景」にも選定されており、姫路城大天守と小天守を一望することができる。



AR

05 鷺(さぎ)の清水

「播磨産」に登場する赤松義村が定めた「播磨十水」の一つである。この水は風味が良く茶の湯に用いられたが、清水門外門の内側にあるため、一般の人は立ち入れなかったため、船場川に流れ落ちる水で茶をたてたといわれている。



AR

06 寸筋神社・姫路神社

姫路藩の財政再建と経済発展に尽力した家老河合道臣(寸筋)を祀っている。昭和32年(1957年)に姫路市内商人の奉賛により姫路神社境内に社殿が設けられた。鳥居の右に道臣の胸像がある。
※開門時間 5:30~17:00



AR

07 喜高門

姫路城の搦手(からめて)にあたる重要な門である。螺旋状になっている堀はここから2周目となる。



08 大手門 (三の丸広場)

現在、姫路城の正面玄関ともなっている大手門は、昭和13年に新造されたものです。本来は3つの門からなる二重枳形の構造でした。



AR

09 車門

車門は西国街道に面し、ここから建築資材などを運び入れたことから、この名があるといわれている。街道に面しており攻撃を受けやすいことから、二重の枳形を有する珍しいものである。



10 白鷺橋

昭和7年に中ノ門の西からこまでの中堀を埋め立てて国道2号線が敷設され、昭和8年に石製の白鷺橋が架橋された。昭和20年の姫路大空襲の焦げ跡が残っている。



11 播磨国総社

中世の赤松氏や江戸期の藩主の崇敬が厚かったとされる神社。平安中期に斎行された「天神地祇祭」に由来する60年に一度の「一ツ山大祭」、20年に一度の「三ツ山大祭」のほか1月の「えびす祭」11月の「霜月祭」が有名である。
※開門時間 6:00~17:30



AR

12 西二階町七福座

西二階町商店街七福座では、姫路唯一の定期寄席となる落語会「七福寄席」を毎月第3水曜日開催しているをはじめ、新鮮野菜市やお笑いライブなども実施している。また、1,000冊の絵本を取りそろえた七福座絵本館を開設するなど、賑わいづくりの拠点となっている。



13 長壁神社(おかへじんじや)

神判部大神は約1000余年前姫山に地主神として祀られ、歴代姫路城主は祭祀を重んじた。宝永元年(1704年)権原政母は姫路の長源寺を宗部大神の日供御所とし、大正末期には長源寺の境内を切り離し西側に鎮座した。6月の神事は姫路の代表的な祭りとなった「ゆかたまつり」である。



14 十二所神社(お菊神社)

928年に疫病が蔓延したころ、南畝の森に一夜で12本のヨモギが林立し、そのヨモギで体をなでると疫病が静まったという伝説がある神社。摂社であるお菊神社では、赤松家臣団の権力争いで有名な播州皿屋敷の伝説で知られるお菊を祀る。



AR

15 総合スポーツ会館 (御中太摩遺跡)

昭和56年5月完工、延べ床面積12,812㎡、競技場、温水プール、柔道場、剣道場、卓球場、弓道場、トレーニングルームを設けている。施設正面広場には、故岡本太郎氏がデザインした作品名「躍動」のモニュメントがある。



AR

16 御着城跡

播磨守護赤松氏の家臣で黒田家が三代にわたり仕えた小寺氏の居城跡である。永正16年(1519年)小寺政隆により築城されたといわれ、天正7年(1579年)秀吉に攻められ落城した。城跡の一面には黒田官兵衛の祖父重隆と生母明石氏の供養塔が並ぶ黒田家廟所がある。



AR

17 見野古墳群(姫路「大塚」)

この古墳群は古墳時代後期・終末期に造営された横穴式石室を持つ群集墳で、現在約20基が知られている。特に6号墳は全国的にも数少ない、一つの墳丘に2基の横穴式石室を持つ「双室墳」で「夫婦塚」と呼ばれている。



AR

ARのマークが付いたチェックポイントで

AR体験しよう!

最初に、スマートフォンアプリ「COCOAR2」をインストール!

©COCOAR2アプリは無料アプリです。

STEP 1

「COCOAR2」アプリのインストール



「App Store」もしくは「Google Play」で「COCOAR2」と検索し、インストールしてください。
または、左側のQRコードを読み込み、「COCOAR2」アプリをインストールしてください。

STEP 2

COCOAR2を起動してかざす



「COCOAR2」アプリを起動し、指定画像にかざしてスキャンしてください。
カメラマークを押すと撮影することもできます



お問い合わせ先

世界遺産姫路城マラソン実行委員会事務局
TEL 079-221-2862
受付時間 9:00~17:00

